

発生動向の概況

インフルエンザは県下全域で本格的な流行期を迎えました。定点（61 医療機関）からの患者報告数は、第 2 週 951 人（定点当たり 15.6）、第 3 週 2,264 人（定点当たり 37.1）と 2.4 倍に急増し、県内 7 地区のうち 5 地区で警報、2 地区で注意報の基準値*を超えました。県下全域で急増していますが、特に松山市、四国中央地区、今治地区での増加が顕著です。1 月 17 日以降、県下各地で集団かぜの発生が続いており、今後しばらくは患者数の増加が予想されます。ウイルス型は今のところ A 型が主流で、散発事例の検体からは A 香港型、集団かぜの検体からは A ソ連型と A 香港型が分離されています。医療機関からは迅速診断キットで A 型が中心で、B 型も散見されます。体調を整えウイルスに対する抵抗力をつけるとともに、外出時のマスクの着用、帰宅後の手洗い・うがい、人ごみはなるべく避けるなど、日常生活でのインフルエンザ予防を励行してください。（*国立感染症研究所感染症情報センター「警報・注意報システム」定点当たり報告数の基準値 警報：30 以上 注意報：10 以上より）

感染性胃腸炎は年末をピークに一旦減少しましたが、例年に比べ発生頻度が高い状態で推移しています。中予では一時期のピークは過ぎましたが、それ以外の地区では横ばいで推移しており、依然として県下全域で流行が続いています。例年では 2 月にかけて患者数が再度増加していますので、今後の動向に注意が必要です。病原体はノロウイルスが中心ですが、サポウイルスやカンピロバクター、下痢原性大腸菌なども少数ながら検出されています。インフルエンザ予防も含め、手洗い・うがいを励行してください。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は宇和島地区でやや多発し、増加傾向が見られます。水痘(みずぼうそう)は県下全域で多発し、特に西条地区と南予で多い状況です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 4 例 (O26)

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↗ 37.1	急激に増加し、県下全域で流行。特に松山市、四国中央地区、今治地区で多い。
RS ウイルス感染症	→ 0.5	年末以降、県下各地で発生が続く。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗ 1.3	県下全域で発生しているが、特に宇和島地区で増加しやや多発。
感染性胃腸炎	→ 17.5	年末に比べ減少したが、依然として県下全域で多発が続く。
水痘	→ 3.2	県下全域で多発。特に西条地区と南予で多い。
流行性耳下腺炎	↘ 1.3	四国中央地区、西条地区、宇和島地区でやや多発しているが、減少傾向。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 幸いまだ脳症の報告はありません。ほとんどが A 型ですが、四国中央市で第 3 週に 2 例 B 型が報告されています。(東予)

ほとんど A 型ですが、散発的に B 型も見られるようです。ワクチン接種者にも多数発生しています。(中予)

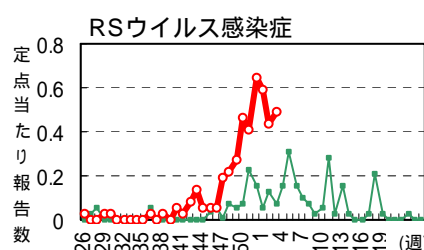
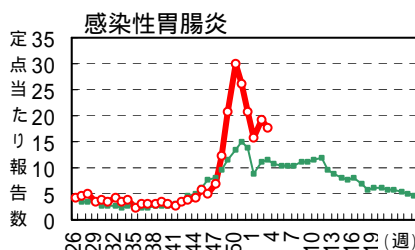
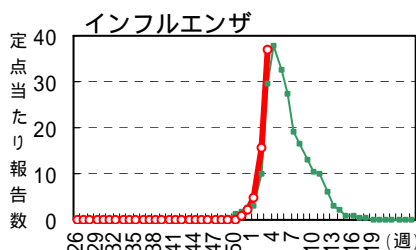
当院でも多発していますが、全てキットでは A 型で B 型は出ておりません。今年はまだ重症がほとんどなく、脳症も出ていません。(南予)

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : 少数の散発が続いています。インフルエンザとの合併例に注意が必要です。(東予)

感染性胃腸炎 : やや減少しています。高熱を呈してインフルエンザと鑑別が必要なものもあります。(中予)

その他 : 新居浜市では、結膜炎を伴わないアデノウイルス感染症(アデノ 3)の流行がまだ続いています。インフルエンザとの鑑別が必要になるものもあります。(東予)

過去 30 週の動向 (○: 過去 30 週の動向、→: 過去 10 年の平均、RS ウイルス感染症は過去 2 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 18 年 1 月 25 日現在

インフルエンザの流行はピークに差し掛かっており、年末第 52 週の西条地区を皮切りに、松山市・松山地区の定点検体からも A 香港型が多数分離されています。また、宇和島地区の集団発生例からは A ソ連型も検出されましたので、県内では少なくとも 2 種類のインフルエンザウイルスが流行していると思われます。今シーズン A 型の 2 度感染例がみられたとの情報もありました。中国四国のインフルエンザ情報によると、A 香港型 124 株、A ソ連型 10 株、B 型 4 株の検出報告があります（1 月 25 日現在）。インフルエンザ以外にも A 群溶レン菌咽頭炎からその原因菌の検出もあり、この時期注意深く発生動向をみていく必要があります。感染性胃腸炎患者数は、まだしばらくは多い状態が持続すると思われます。第 1 週から 16 日までに搬入された定点検体 27 例の検査の結果、21 例からウイルスが検出（ノロ G1 が 3 例、G2 が 16 例、サボが 4 例 重感染あり）され、5 例から細菌が検出（カンピロバクター 4 例、下痢原性大腸菌 1 例）されています。

過去 4 週 検出病原体

(12 月 26 日以降採取検体)

週	期 間	発 生 地 区	臨 床 診 断 名	検出病原体	検 体	例数
52	12/26~1/1	西 条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	4
			感染性胃腸炎	ノロ・サボ	糞 便	1
		松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
			下気道炎	サボ	糞 便	1
1	1/2~1/8	西 条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	2
			感染性胃腸炎	ノロ	吐 物	1
		松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
			感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	3
		松 山	インフルエンザ	インフルA香港	糞 便	2
			インフルエンザ	インフルA香港	鼻 汁	2
2	1/9~1/15	西 条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	4
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
		松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ・アデノ	糞 便	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	6
			感染性胃腸炎	サボ	糞 便	2
			感染性胃腸炎	ノロ・サボ	糞 便	1
			下痢原性大腸菌	糞 便	1	
			下気道炎	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
3	1/16~1/22	松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	4
			感染性胃腸炎	サボ	糞 便	1
			感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	2
			不明熱	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	2

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果

(2005 年 11 月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月						合計
	2005					2006	
	8	9	10	11	12	1	
ウイルス							
コクサッキー - A5	2		1	1			4
コクサッキー - A9				4	1		5
コクサッキー - A10				4	2		6
コクサッキー - A16	1	2	6	3			12
コクサッキー - B3	1	1	1				3
エコー 9	1						1
ポリオ 2			1	1			2
インフルA香港					4	11	15
RS	1	2	6	4	5		18
ムンプス	6	1	1	6	7		21
アストロ		1		1	4		6
ノロ	5	1	2	11	54	18	91
サボ				5	9	4	18
アデノ	1	1				1	3
アデノ 1					1		1
アデノ 2	2	1		1	1		5
アデノ 3	7	4	3	10	6		30
アデノ 6					1		1
アデノ 11	1						1
アデノ 37		1					1
単純ヘルペス 1					1		1
ウイルス 計	28	15	29	46	93	34	245
細菌							
下痢原性大腸菌		1	1	1		1	4
サルモネラ O7	1	2					3
カンピロバクター	3	3	4	2	1	4	17
A 群溶レン菌					3	1	4
細菌 計	4	6	5	3	4	6	28

検出病原体	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A 群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
ウイルス													
コクサッキー A5						1							1
コクサッキー A9		1											1
コクサッキー A10						2							2
コクサッキー A16					3								3
ポリオ 2				1									1
インフルA香港	12									1		2	15
RS										4	2	3	9
ムンプス							11		1			1	13
アストロ				5									5
ノロ				82							1		83
サボ				18									18
アデノ				1									1
アデノ 1						1				1			1
アデノ 2						1					1		2
アデノ 3		4				1		3		1	5	2	16
アデノ 6												1	1
単純ヘルペス 1												1	1
ウイルス 計	12	5		107	3	5	11	3	1	7	9	10	173
細菌													
下痢原性大腸菌				2									2
カンピロバクター				7									7
A 群溶レン菌				4									4
細菌 計				4	9								13

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 3 週 (2006.1.16 ~ 1.22)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		インフルエンザ ¹⁾	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾
保健所別	四国中央	218		2	1	44	9			4				10	-	-						四国中央
	西条	249	2	1	3	112	42	1		7				9								西条
	今治	321	2		6	106	12	1	1	5				1		10			4			今治
	松山市	879	6	4	17	143	18	3	2	15			1	7		1	-	-	-	-	-	松山市
	松山	256	1	1	3	82	3	1		5				10		2						松山
	八幡浜 宇和島	213 128		3 7	2 1	116 45	13 20			6 2				3 7		1			4			八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県	2264	18	12	48	648	117	6	3	44			1	47		14			8			愛媛県
	1週前	951	16	8	43	713	130	7	2	33			1	62		17			2			1週前
	2週前	289	22	7	42	586	141	3	3	23				72		22	1		1			2週前
	3週前	121	24	24	28	769	131	8	7	41	1		4	70	2	20			5			3週前
年齢別	-6ヶ月	6	9			8	3			6												0
	-12ヶ月	30	3			53	14	1		24				1								1-4
	1	100	5	2	1	94	23	4		13			1	2								5-9
	2	125		2	2	73	26			1			4		1				1			10-14
	3	139	1	1	5	53	14						5		2							15-19
	4	203		3	8	67	12	1	3				8									20-24
	5	190		3	11	44	6						5									25-29
	6	182			8	44	8						3									30-34
	7	178		1	5	36	5						7									35-39
	8	151			6	19	3						6									40-44
	9	127				30	2						5									45-49
	10-14	419			2	86							1									50-54
	15-19	51				15	1															55-59
	20-29 ⁵⁾	69				26										4						60-64
	30-39	102														2						65-69
	40-49	76														1						70-
50-59	59														2							
60-69	33														1							
70-79 ⁶⁾	16														1							
80-	8														1							

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	43.6		.7	.3	14.7	3.0			1.3				3.3	-	-						四国中央
	西条	24.9	.3	.2	.5	18.7	7.0	.2		1.2				1.5								西条
	今治	40.1	.4		1.2	21.2	2.4	.2	.2	1.0				.2		10.0			4.0			今治
	松山市	51.7	.5	.4	1.5	13.0	1.6	.3	.2	1.4			.1	.6		.3	-	-	-	-	-	松山市
	松山	36.6	.3	.3	.8	20.5	.8	.3		1.3				2.5		2.0						松山
	八幡浜 宇和島	30.4 18.3		.8 1.8	.5 .3	29.0 11.3	3.3 5.0			1.5 .5				.8 1.8		1.0			4.0			八幡浜 宇和島
愛媛県	37.1	.5	.3	1.3	17.5	3.2	.2	.1	1.2			.0	1.3		1.8			1.3			愛媛県	

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 2 週 (2006.1.9 ~ 1.15)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
		1) インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	4) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
保健所別	四国中央	135			4	33	12			2				12	-	-							四国中央
	西条	154		2	6	132	30			8				22		1							西条
	今治	185	6	2	4	126	12		1	1				4		3							今治
	松山市	267	5	3	16	206	23	6	1	12			1	8		6		-	-	-	-	-	松山市
	松山	93		1	3	82	5			2				4		3							松山
	八幡浜 宇和島	75 42			3 7	105 29	27 21	1		6 2				1 11		4				2			八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県	951	16	8	43	713	130	7	2	33			1	62		17			2			愛媛県	
	1週前	289	22	7	42	586	141	3	3	23				72		22	1		1			1週前	
	2週前	121	24	24	28	769	131	8	7	41	1		4	70	2	20			5			2週前	
	3週前	47	15	19	57	969	130	12		34	1			85		28			8			3週前	
年齢別	-6ヶ月	1	5			10	8			1												0	
	-12ヶ月	11	4	1		61	6	1		22												1-4	
	1	55	4	2		132	33	3		9				6		1						5-9	
	2	57	2		3	79	19	2		1		1	8		1							10-14	
	3	63		2	4	72	20						13									15-19	
	4	81	1	1	5	70	14						19									20-24	
	5	56			7	64	13	1					6									25-29	
	6	44			5	47	6		1				5									30-34	
	7	44			2	35	5						2									35-39	
	8	58			6	34	1						1									40-44	
	9	29			2	29	2															45-49	
	10-14	128		2	6	55	3		1					2								50-54	
	15-19	40			1	5																55-59	
	20-29 ⁵⁾	64			2	20										6						60-64	
	30-39	80														2						65-69	
	40-49	59														1						70-	
	50-59	48														3							
60-69	18														2								
70-79 ⁶⁾	10														1								
80-	5																						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	27.0			1.3	11.0	4.0			.7				4.0	-	-						四国中央
	西条	15.4		.3	1.0	22.0	5.0			1.3				3.7		1.0						西条
	今治	23.1	1.2	.4	.8	25.2	2.4		.2	.2				.8		3.0						今治
	松山市	15.7	.5	.3	1.5	18.7	2.1	.5	.1	1.1			.1	.7		2.0	-	-	-	-	-	松山市
	松山	13.3		.3	.8	20.5	1.3			.5				1.0		3.0						松山
	八幡浜 宇和島	10.7 6.0			.8 1.8	26.3 7.3	6.8 5.3	.3		1.5 .5				.3 2.8		4.0			2.0			
愛媛県	15.6	.4	.2	1.2	19.3	3.5	.2	.1	.9			.0	1.7		2.1			.3				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 結核発生状況速報 2005年 12月

新登録患者数

		活 動 性 結 核								マル初 ¹⁾ (別掲)	非 定 型 抗 酸 菌 陽 性 (別掲)		
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活 動 性			治 療 中	治 療 中
			総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		治 療 中	治 療 中		
				総 数	初 回 治 療	再 治 療							
保 健 所 別	四国中央	3	1	1	1				2				
	西条	5	5	3	3			2			1		
	今治												
	松山市	5	3	2	1	1	1		2		2		
	松山	3	3	1	1		1	1					
別	八幡浜	4	1	1	1				3		2		
	宇和島	2							2		2		
愛媛県 合計		22	13	8	7	1	2	3	9		7		
年 齢 別	0-4												
	5-9												
	10-14												
	15-19												
	20-29	1							1				
	30-39	1	1	1	1					-			
	40-49	1	1					1		-			
	50-59	1							1	-			
60-69	3	2	2	2				1	-	3			
70- 年齢不詳	15	9	5	4	1	2	2	6	-	4			
月 推 移	今 月	22	13	8	7	1	2	3	9		7		
	先 月	19	13	6	6			7	6		4		
	先々月	25	16	11	10	1	1	4	9	1	3		
愛媛県累計(2005年)		269	185	99	86	13	32	54	84	12	56		

2004年新登録患者数

愛媛県 総数	271	189	87	81	6	47	55	82	18	52
--------	-----	-----	----	----	---	----	----	----	----	----

新登録患者数年次推移

		2005年	2004年		2003年		2002年		2001年	
		12月現在	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾
保 健 所 別	四国中央	15	13	13.9	16	17.1	21	22.3	27	28.7
	西条	34	35	14.7	46	19.2	54	22.6	56	23.3
	今治	25	31	16.8	25	13.4	29	15.5	33	17.5
	松山市	93	89	18.6	89	18.6	105	22.0	95	20.0
	松山	25	37	21.0	43	24.3	46	25.9	37	20.8
別	八幡浜	47	42	25.0	38	22.4	49	28.6	36	20.8
	宇和島	30	24	17.6	26	18.8	37	26.5	45	31.8
愛 媛 県		269	271	18.4	283	19.1	341	23.0	329	22.1

1) 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの

2) 人口10万人あたり

注) 表中の報告数は1月16日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第51、52、1週 (2005.12.19 ~ 2006.1.8)

(定点当たり報告数)

	インフルエンザ ¹⁾	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん
51週	愛媛県	.8	.4	.5	1.5	26.2	3.5	.3	.9	.0				2.3		3.5			1.3		
	近県																				
	香川県	5.5		.4	.5	12.3	2.2	.2	.1	.6		.0		.0	1.3		1.0				
	徳島県	.3	.7	.1	1.0	9.0	1.7	.0	.4	.4							.5				
	高知県	.4	.9	.2	.6	18.4	1.4	.3	.1	.5				.2			1.3		.3		
	全国	4.0	.5	.4	1.7	15.9	2.4	.2	.2	.6	.0	.0	.0	.0	1.5	.0	.8	.0	.0	.3	.0
	北海道	1.6	.1	1.0	3.2	5.9	3.2	.1	.0	.5		.0	.1		1.3		.6			.2	
	東北	5.5	.7	.4	1.7	11.9	2.8	.1	.4	.5			.0	.0	1.6	.1	.8	.0	.0	.6	.1
	関東	2.7	.3	.3	2.2	19.6	1.8	.2	.2	.5	.0	.0	.0	.0	1.4	.0	.9	.0	.0	.2	.0
	甲信越北陸	2.7	.2	.8	2.0	13.5	3.1	.1	.1	.5	.0	.0	.0		2.6	.0	.7			.2	
東海	1.3	.7	.3	1.5	17.6	2.2	.3	.1	.6			.0	.0	1.2	.0	.4	.0		.2		
近畿	4.4	.8	.4	1.3	14.3	2.1	.2	.1	.4	.0	.0	.0	.0	1.0	.0	.4		.0	.1		
中国四国	6.5	.9	.3	1.3	16.1	2.5	.2	.2	.5	.0	.0	.1		2.1		.9		.0	.4		
九州沖縄	6.4	.4	.4	1.6	15.9	2.8	.2	.2	.8	.0		.1		1.8	.0	1.2	.0	.0	.1	.0	

(2006.1.4集計)

52週	愛媛県	2.0	.6	.6	.8	20.8	3.5	.2	.2	1.1	.0		.1		1.9	.3	2.5			.8	
	近県																				
	香川県	14.4		.2	.4	10.5	1.9	.1	.1	.5					.9	.3	.7				
	徳島県	1.1	1.3	.1	.6	8.3	2.0	.0	.3	.5			.0		2.0						
	高知県	1.4	.7	.3	.6	18.9	2.2	.1		.5			.2		.6					.3	
	全国	5.3	.4	.4	1.1	11.2	2.3	.1	.2	.4	.0	.0	.0	.0	1.2	.0	.6	.0	.0	.2	.0
	北海道	1.5	.1	.7	2.2	3.4	3.0	.0	.0	.4			.0		1.0		.4			.1	
	東北	6.1	.4	.3	1.2	8.5	3.1	.2	.4	.5		.0	.0		1.4	.0	.7			.6	.1
	関東	2.9	.1	.2	1.1	12.8	1.5	.1	.2	.4	.0	.0	.0	.0	.9	.0	.6		.0	.2	.0
	甲信越北陸	2.7	.3	.7	1.6	11.9	2.9	.1	.1	.5	.0	.0	.0		2.4		.6			.3	.0
東海	2.1	.5	.2	.9	12.3	1.8	.2	.1	.4	.0		.1	.0	.9		.4	.0		.1		
近畿	5.8	.7	.3	.7	9.5	2.3	.1	.1	.4	.0	.0	.0		.9	.0	.4	.0	.1	.2		
中国四国	9.3	.7	.3	.8	12.4	2.5	.1	.1	.5	.0		.0		1.6	.1	.7	.0	.0	.2		
九州沖縄	10.8	.4	.5	1.2	11.8	3.1	.1	.2	.6	.0		.1		1.7	.0	1.4	.0	.0	.1	.0	

(2006.1.6集計)

1週	愛媛県	4.7	.6	.2	1.1	15.8	3.8	.1	.1	.6					1.9		2.8	.2		.2	
	近県																				
	香川県	19.6		.5	.4	7.9	2.9	.0	.0	.6					2.1		2.3				
	徳島県	3.8	.2	.0	.6	13.6	2.4		.0	.5			.0		1.6						
	高知県	2.4	.9	.2	.2	11.6	2.2	.1	.0	.4			.0		.6		.7				
	全国	6.8	.3	.2	.7	7.3	2.7	.1	.2	.4	.0	.0	.0	.0	1.4	.0	.8	.0	.0	.2	.0
	北海道	2.6	.1	.5	.9	2.3	3.4	.0	.0	.3	.0				1.3		.8			.1	
	東北	6.5	.5	.2	.6	5.9	2.9	.1	.3	.5	.0	.0	.0		1.5		.9			.4	
	関東	3.6	.1	.1	.8	7.5	2.0	.1	.2	.3	.0	.0	.0	.0	1.1	.0	.9	.0	.0	.1	
	甲信越北陸	3.1	.2	.5	1.0	9.5	3.2	.0	.1	.5					2.2	.0	.6		.0	.2	
東海	4.1	.4	.3	.7	7.7	2.3	.2	.1	.4					1.3	.0	.6			.1		
近畿	7.1	.4	.2	.5	5.1	2.3	.1	.1	.3	.0		.0	.0	1.0	.0	.5		.0	.3		
中国四国	11.3	.6	.3	.8	10.4	3.1	.0	.2	.5	.0		.0		2.1	.0	1.2	.0	.1	.1		
九州沖縄	14.7	.5	.3	.8	7.9	3.6	.0	.2	.6	.0		.0		1.9	.1	1.4	.0	.0	.1	.0	

(2006.1.13集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第51、52週 (2005.12.19 ~ 2006.1.1)

疾病名	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																			
	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎 (ウエストナイル熱を含む)	(2) A型肝炎	(3) エキノコックス症	(4) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症		
全 国	2	10	1		39		2		1		17		1		1							6		6	4	3		2	4	20	2			13	1		1			
第51・52週報告数	四 国	愛媛県																																						
		香川県																																		1				
		徳島県					1								1																									
		高知県																																			1			
	ブ ロ ッ ク 別	北海道						1															1														1			
		東北		4			1					3											1														1			
		関東	1	2			5			1		5											1		2	1	1			1	9	1			4			1		
		甲信越北陸					2									1								1												1				
		東海	1	1	1		2					2												1	2		1			1	1									
		近畿		2			11		1			1													2			1		4						1				
中国四国					4					2			1									1		2					3	1			2	1						
九州沖縄		1			14					4																			3						3					
週 推 移	全 国	52週	1	4	1	13		1		1		8		1								3		3	3	3		1	2	8	1			5	1		1			
		51週	1	6		26		1				9				1							3		3	1		1	2	12	1			8						
		50週	1	3		12	1	1				12											3		7	1			11	2	1	3	3							
		49週		7		26				1		18							1				2		6		1		9					6						
2005年累積数	四 国	愛媛県	1			24				1				4				2						4	3			1		5				3	4					
		香川県		1		71					1												1		2	1			2		5			21						
		徳島県				16		2				1		5									1		2	1		3			1			6	3					
		高知県		2		9		1		1		6		10										2	3			2		2				6	1					
	ブ ロ ッ ク 別	北海道		11	5		189	8	17	16	1	1		2				1	1	9			13	10	3	4	8	1	20	3			10	4						
		東北	2	24	1	4	327	1	4		2		96	1				1	1	40			28	16	34		16	6	30	1			32	9		2				
		関東	28	211	19	10	780	13	45	1	6	5	3	67	53		1	1	38	4	74	4	300	72	43	3	48	13	611	42	5		162	24		24				
		甲信越北陸		31	2		245	2	5				1	25	1		1		2					21	13	12		10	11	41	3			19	14		3			
		東海	7	77	8	3	370	5	11		7		1	39	5	2	2			1	12			68	16	14		15	6	140	8	1	1	79	8		11			
		近畿	11	128	7	1	572	1	40	1	11			4	9	3				1	6	2		159	67	32	2	19	10	202	11	3	1	94	10		10			
中国四国	3	26	5		453	4	27		3	2		27		34	3							45	41	10		16	5	47	2	1		58	20		2					
九州沖縄	3	48	3		631	6		19		4		67	2	23	2				1			46	42	32		15	8	70	11			101	25		13					

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.1.6集計)